

<単元> **国土の気候の特色** (教科書5年上 p.42~p.47)

<めあて> 日本の気候には、どのような特色が見られるのだろうか。

1 教科書 p.43の「**②**桜がさきはじめる時期」を見て気づいたことを書きましょう。

桜がさきはじめる時期が、

2 教科書 p.43の「**③**~**⑥**」の写真を見て気づいたことを書きましょう。

同じ3月なのに、

3 なぜ上の1や2のようなことが起きるのでしょうか。考えを書いてみましょう。

4 教科書 p.44~p.45を見て、日本の気候の特色をまとめましょう。

【日本の気候の特色①:つゆ】

- ・つゆとは、季節が( )から( )に変わるときに、雨が多くふる期間のことです。( )月中ごろから( )月ごろにおとずれます。
- ・( )にとっては、めぐみの雨となる大切な時期です。

・こうすいりょう降水量とは、( )だけでなく( )や( )なども水として計算し、その量を( )で示すものです。

【日本の気候の特色②:台風】

- ・台風は、( )から( )にかけて日本をおそいます。
- ・特に( )や( )、( )地方は、台風の被害が多い地域です。
- ・台風は、( )風と( )雨により、木をたおしたり、( )をだめにしたりするなど、大きな被害を出すこともあります。

【日本の気候の特色③:きせつふう季節風】

- ・日本は夏と冬に( )がふきます。
- ・夏の季節風は、( )側から南東の風がふきます。そのしめった風は、( )側に多くの( )をふらせませす。
- ・冬の季節風は、( )側から北西の風がふきます。そのしめった風は、( )側に多くの( )や( )をふらせませす。

5 教科書 p.46を見て、「日本の気候のちがい」についてまとめましょう。

最高や最低の数値は、おおまかな数でもいいです。

【地域によってことなる気候】		
	気温	降水量
北海道 の 気候	年平均( )℃	年合計( )mm
	最高( )℃ ( )月	最高( )mm ( )月
	最低( )℃ ( )月	最低( )mm ( )月
【特色】( )が長く、( )がきびしい。		
日本海側 の 気候	年平均( )℃	年合計( )mm
	最高( )℃ ( )月	最高( )mm ( )月
	最低( )℃ ( )月	最低( )mm ( )月
【特色】( )にたくさんの( )がふる。		
中央高地 の 気候	年平均( )℃	年合計( )mm
	最高( )℃ ( )月	最高( )mm ( )月
	最低( )℃ ( )月	最低( )mm ( )月
【特色】夏と冬の( )が大きい。( )が少ない。		
太平洋側 の 気候	年平均( )℃	年合計( )mm
	最高( )℃ ( )月	最高( )mm ( )月
	最低( )℃ ( )月	最低( )mm ( )月
【特色】気温が( )、あたたかい。( )や( )に雨が多くふる。		
瀬戸内海 の 気候	年平均( )℃	年合計( )mm
	最高( )℃ ( )月	最高( )mm ( )月
	最低( )℃ ( )月	最低( )mm ( )月
【特色】( )の気候と似ているが、降水量がやや( )。		
南西諸島 の 気候	年平均( )℃	年合計( )mm
	最高( )℃ ( )月	最高( )mm ( )月
	最低( )℃ ( )月	最低( )mm ( )月
【特色】気温が( )、雨が( )。冬も( )。		

6 上の特徴や教科書 p.46の地図を見て、自分の住んでいるところは、どの気候に入りますか。そのように考えた理由も書きましょう。

【自分の地域の気候】 ( )の気候
【そのように考えた理由】

<単元> **国土の気候の特色** (教科書5年上 p.42~p.47)

<めあて> 日本の気候には、どのような特色が見られるのだろうか。

1 教科書 p.43の「**②**桜がさきはじめる時期」を見て気づいたことを書きましょう。

桜がさきはじめる時期が、**南から北へ順番に遅くなっている。桜のさく時期には、早いところと遅いところで、3か月以上も差がある。**

2 教科書 p.43の「**③**~**⑥**」の写真を見て気づいたことを書きましょう。

同じ3月なのに、**北海道や山形県では雪がたくさんあるけれど、福岡県では、桜がさいていたり、沖縄県では、もう海に入ったりしている。同じ日本でも気候が全く違う。**

3 なぜ上の1や2のようなことが起きるのでしょうか。考えを書いてみましょう。

- ・**場所によって気温が大きく違うのではないか。**
- ・**季節の変化の仕方が、それぞれの場所で違うのではないか。 など**

4 教科書 p.44~p.45を見て、日本の気候の特色をまとめましょう。

【日本の気候の特色①:つゆ】

- ・つゆとは、季節が( **春** )から( **夏** )に変わるときに、雨が多くふる期間のことです。( **6** )月中ごろから( **7** )月ごろにおとずれます。
- ・( **農業** )にとっては、めぐみの雨となる大切な時期です。
- ・こうすいりょう降水量とは、( **雨** )だけでなく( **雪** )や( しも**霜** )なども水として計算し、その量を( **mm** )で示すものです。

【日本の気候の特色②:台風】

- ・台風は、( **夏** )から( **秋** )にかけて日本をおそいます。
- ・特に( **沖縄** )や( **九州** )、( **四国** )地方は、**台風**の被害が多い地域です。
- ・台風は、( **強い** )風と( **多くの** )雨により、木をたおしたり、( **作物** )をだめにしたりするなど、大きな被害を出すこともあります。

【日本の気候の特色③:きせつふう季節風】

- ・日本は夏と冬に( **季節風** )がふきます。
- ・夏の**季節風**は、( **太平洋** )側から南東の風がふきます。そのしめった風は、( **太平洋** )側に多くの( **雨** )をふらせませす。
- ・冬の**季節風**は、( **日本海** )側から北西の風がふきます。そのしめった風は、( **日本海** )側に多くの( **雨** )や( **雪** )をふらせませす。

5 教科書 p.46を見て、「日本の気候のちがい」についてまとめましょう。

最高や最低の数値は、おおまかな数でもいいです。

【地域によってことなる気候】 数字は、1~2℃・10~20mmの差は正解とします。

	気温	降水量
北海道 の 気候	年平均( 6.8 )℃ 最高( 20 )℃ ( 8 )月 最低( -8 )℃ ( 1 )月	年合計( 887.8 )mm 最高( 130 )mm ( 8 )月 最低( 20 )mm ( 2 )月
	【特色】( 冬 )が長く、( 寒さ )がきびしい。	
日本海側 の 気候	年平均( 13.6 )℃ 最高( 26 )℃ ( 8 )月 最低( 2 )℃ ( 1・2 )月	年合計( 2755.3 )mm 最高( 420 )mm ( 12 )月 最低( 100 )mm ( 4・5 )月
	【特色】( 冬 )にたくさんの( 雪 )がふる。	
中央高地 の 気候	年平均( 8.2 )℃ 最高( 20 )℃ ( 8 )月 最低( -3 )℃ ( 1 )月	年合計( 1241.7 )mm 最高( 200 )mm ( 9 )月 最低( 20 )mm ( 12 )月
	【特色】夏と冬の( 気温差 )が大きい。( 降水量 )が少ない。	
太平洋側 の 気候	年平均( 16.5 )℃ 最高( 26 )℃ ( 8 )月 最低( 7 )℃ ( 1 )月	年合計( 2324.9 )mm 最高( 300 )mm ( 6・9 )月 最低( 70 )mm ( 12 )月
	【特色】気温が( 高く )、あたたかい。( 夏 や 秋 )に雨が多くふる。	
瀬戸内海 の 気候	年平均( 16.3 )℃ 最高( 28 )℃ ( 8 )月 最低( 5 )℃ ( 1 )月	年合計( 1082.3 )mm 最高( 150 )mm ( 6 )月 最低( 40 )mm ( 12・1 )月
	【特色】( 太平洋側 )の気候と似ているが、降水量がやや( 少ない )。	
南西諸島 の 気候	年平均( 23.1 )℃ 最高( 29 )℃ ( 7 )月 最低( 17 )℃ ( 1・2 )月	年合計( 2040.8 )mm 最高( 260 )mm ( 9 )月 最低( 100 )mm ( 12 )月
	【特色】気温が( 高く )、雨が( 多い )。冬も( あたたかい )。	

6 上の特徴や教科書 p.46の地図を見て、自分の住んでいるところは、どの気候に入りますか。そのように考えた理由も書きましょう。

【自分の地域の気候】 ( 日本海側・中央高地・太平洋側 いずれか )の気候
【そのように考えた理由】 気温や降水量、寒さやあたたかさなど、その気候の特色と、自分の住んでいる地域の特色を理由として示していれば正解。上記の3つ以外の気候を選んでいない場合は不正解。

